

教育現場のDX

GIGAスクール構想における市町村の役割、デジタル時代を踏まえた様々な教育・学習手法、教育の在り方等に関する講義や、一人一台端末の導入等に関する事例紹介により、市町村行政における教育現場のデジタルトランスフォーメーションについて理解を深め、ICTを活用した教育施策の推進に向けた実務遂行能力の向上を目指します。

日程	令和7年12月1日（月）～12月5日（金）（5日間）
場所	市町村職員中央研修所（市町村アカデミー）千葉市美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 <u>中堅職員以上</u> ※教育委員会事務局や情報政策担当課の職員のほか、学校現場の教職員も対象とします。
定員	40名
経費	8,800円（食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。）
申込期限	令和7年9月2日（火）
申込方法	・市町村アカデミーのホームページ右側に表示される「申込みはこちら」をクリックして開いた「WEBポータル」から、お申込みください。 ・「WEBポータル」のご利用に当たっては、アカウントの作成が必要となります。
申込み 問合せ先	 市町村職員中央研修所研修部 (TEL) 043-276-3126 (URL) https://www.jamp.gr.jp

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。
※研修開始の約1週間前に「WEBポータル」を通じて「時間割」を掲示しますので、最新情報をご確認ください。

研修の
ペーパーレス化

- ・研修受講に当たっては、講義資料等の指定された電子データを「WEBポータル」から、予めノートPC等の端末にダウンロードした上で持参してください。
- ・端末の持参が難しい場合は、講義資料等を紙に印刷して持参してください。

Time Schedule

12月1日／月

13:15 - 14:45

入所

15:00 -

開講式・オリエンテーション

16:30 -

討議

課題演習

演習班に分かれて、講師から出題された課題について、グループ討議を行います。

12月2日／火

9:00 - 10:25

講義

我が国の教育課程上の課題と
GIGAスクールの意義・実践

文部科学省初等中等教育局
教育課程課長
GIGA StuDX推進チームディレクター（副）
武藤 久慶 氏

次期教育課程の検討の方向性を理解し、そのことと教育DXとの関係について理解を深めます。

10:40 - 12:00

講義・演習

未来の教室と社会に開かれた
学びの実装に向けて

経済産業省商務・サービスグループ
サービス政策課教育産業室企画官
柳橋 幸裕 氏

一人一台端末の整備によるICT環境を活用したトランスフォーメーション「生徒の学び方と先生の働き方の生まれ変わり」＝「未来の教室」について学びます。

13:00 - 17:00

講義・演習

学校DXの実現に向けた
学びのデザイン

合同会社未来教育デザイン代表社員
平井 聡一郎 氏

学校DXの実現に向けて、学びのDXと校務のDXのあり方から校舎建築まで、何を、何のために変えなければいけないのかを考えていきます。

17:00 - 17:45

討議

課題演習

研修のご案内は「JAMP Newsletter」でも配信しています。

<https://www.jamp.gr.jp/issue/mailmagagin/>



JAMP Newsletter

検索

9:00 - 12:25 講義

事例紹介①～学校現場～

元学校法人堀井学園
横浜創英中学・高等学校理事・校長
工藤 勇一 氏

学校現場として教育D Xにかかる取組事例を紹介します。

10:40 - 12:00 講義

事例紹介②～教育委員会～

鹿児島市教育委員会教育DX担当部長
木田 博 氏

教育委員会として教育D Xにかかる取組事例を紹介します。

13:00 - 15:35 講義・演習

授業と校務のD Xの実現

Canva Education Senior Manager
坂本 良晶 氏

働き方の思考を変えて、教職員によるI C Tの活用と校務にかかる業務効率化について学びます。

15:50 - 17:45 討議

課題演習

M E M O

9:00 - 12:00 講義・演習

STEAM教育による横断的な学習の推進

一般社団法人STEAM JAPAN代表理事
株式会社Barbara Pool代表取締役
井上 祐巳梨 氏

急速に変化する社会において価値あるものを創りだせる人材の育成が求められるなか、文理の枠を超えて、横断的に学習するSTEAM教育の必要性を理解するとともに、I C Tを活用したSTEAM教育の取組について事例に基づき学びます。

13:00 - 14:10 講義

教育D X導入の壁を打ち破る方法

合同会社かんがえる代表
五十嵐 晶子 氏

ICT支援員の活用を中心に、教育D Xの円滑な導入、並びに効果的な利用促進のために、基礎的観点から必要となるデジタルリテラシーや適切なデジタルツールの使い方、さらには教員利用の観点から、学校や教員におけるD X格差の解消や校務のデジタル化による業務効率化などについて学びます。

14:25 - 17:45 討議

課題演習

9:00 - 12:00 発表・講評

課題演習

合同会社未来教育デザイン代表社員
平井 聡一郎 氏

事前に提出した課題について班ごとに討議し、その討議結果を資料にまとめ、発表し、講師から講評をいただきます。

12:10 -

修了式